

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2015年4月9日
事業ID:2013151281
事業名:在宅介護者家族のための
食介護情報の発信
団体名:一般社団法人ゆにしあ
代表者名:池田 百合子
担当者名:宗片 恵理
TEL:023-666-6244
FAX:023-666-6244
事業完了日:2015年3月31日

事業費総額 3,560,000 円 (収支計算書に記載する決算額)

自己負担額 720,000 円

助成金額 2,840,000 円 (千円未満は切り捨て)

事業内容:

1、介護者家族向けの情報サイトによる情報発信

(1) 時期:2014年4月1日～2015年3月31日

(2) 内容:食に関する介護情報の発信(WEBサイト(ポータルサイト)の新規構築)

市販の介護食の選び方と注意点

訪問事例を通しての食介護方法の提供

介護負担のチェックと対応策のフローチャート

介護食レシピ

相談窓口の案内 など

2、食介護パンフレットによる情報発信

(1) 時期:2014年12～2015年2月

(2) 方法:食に関する介護情報の発信(パンフレットの作成)

(3) 内容:1に準ずる

3、事業成果報告会

(1) 時期:2015年2月

(2) 場所:山形県、東京都

(3) 対象:介護者家族、医療・介護関係者、地域団体、行政など

(4) 内容:上記情報発信の報告、パンフレットの配布

事業目標の達成状況:

食事に関する困りごとは多岐にわたりますが、病院や施設向けのレシピや工夫はあるものの、療養されている方やご家族は普段の食品や生活の中で実施できるものを望まれており、既存の情報はそのまま活用できないため、要望を受けて、新たに実態の確認や試作や検証・調整を行った後に、WEBサイトでの公開を行いました。1つ1つの情報の整理や公開には時間を要しましたが、実際のご意見や体験を踏まえて作成したことで、実態に即した情報発信ができたと考えています。

1、情報収集とサイト掲載のための食作りの工夫やレシピの開発

1) 在宅介護中の自宅訪問での情報収集

実態に即した情報提供を行うため、自宅で介護を受けている嚙む・飲み込む機能の低下がある方、一人暮らしの高齢者宅など37世帯にご協力をいただき、自宅訪問し、食べたいが食べられない料理や自宅にある食材、購入可能な食材、高齢者や介護者家族の調理能力などの情報を行い、それに合わせた食事作りや食べさせ方の工夫やレシピの開発、実際に療養者の方や介護者家族に調理・試食いただき、安全面、味、調理の簡単さ、レシピの見やすさなどの評価を行った後にWEBサイトにて紹介を行いました。

2) グループホームでの情報収集

グループホームに調査・検証のご協力をいただき、認知症で起こる食べる機能の低下や療養者の要望の聞き取りや確認を行い、食べる機能の低下や認知機能の低下に対応する食事の工夫やレシピ、関わり方の検証を行った後に、WEBサイトにて紹介を行いました。

・おおぞらケアセンター様

7/29(火)、8/28(木)、9/29(月)、10/24(金)、11/18(火)、12/25(木)、1/30(金)、2/24(火)、3/12(木)の計9回の実施とそのための職員の方との打ち合わせを行いました。

10名の認知症の方に実際に2～3品ずつ調理や試食をしていただき、食べやすさや作りやすさの検証を行い、それに基づいて調理方法や食品物性の調整を行いました。

3) 集会を通しての情報収集、調理の工夫やレシピの検証

医療・介護関係団体などに協力を依頼し、参加者の在宅介護に関わる医療・介護関係者や介護者家族・高齢者にヒアリングを実施。また、それを基にしてWEBサイトで紹介するレシピを実際に調理していただき、作りやすさや味・安全面などの検討を行いました。

合わせて34回、801名の方にご協力いただきました。

実施日	協力団体	人数
4月23日(水)	山形県介護学習センター	24人
4月30日(水)	山形県介護学習センター	17人
5月10日(土)	山形県栄養士会村山地区会	8人
6月5日(木)	山形県看護協会	10人
7月9日(水)	河北町	12人
7月30日(水)	山形県介護学習センター	18人
7月30日(水)	JA さがえ西村山(訪問介護や居宅介護支援事業所など)	38人
8月11日(月)	朝日町	10人
8月27日(水)	東根市地域包括支援センター	20人
9月24日(水)	河北町	23人
10月3日(金)	上山市	10人
10月11日(土)	東根市地域包括支援センター	20人
10月20日(月)	鈴木ファーム(訪問介護や居宅介護支援事業所など)	22人
10月25日(土)	東根市地域包括支援センター	21人
10月28日(火)	天童市地域包括支援センター	18人
10月29日(水)	東根市地域包括支援センター	18人
10月30日(木)	エッセンシャルケアセンター(訪問介護事業所)	10人
11月6日(木)	河北町	8人
11月10日(月)	東根市	19人
11月17日(月)	河北町	18人
11月27日(木)	東根市	9人
11月28日(金)	大石田町	18人
12月6日(土)	飯豊町	39人
12月6日(土)	ソーレホーム前田(高齢者専用住宅)	27人
12月6日(土)	ユニバーサル山形(訪問介護・居宅介護支援事業所など)	70人
12月18日(木)	在宅ケア研究会(医師・訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業所など)	35人
12月22日(月)	河北町	22人
2月6日(金)	東根市	12人
2月12日(木)	東根市	57人
2月25日(水)	河北町	100人
2月26日(木)	朝日町	32人
3月3日(火)	東根市	13人
3月9日(月)	大蔵村地域包括支援センター	7人
3月19日(木)	河北町社会福祉協議会	16人

4) 旅館へのヒアリング

外食や宿泊先での食事ができないことで、外出や旅行ができないという声を受けて、車椅子の方などを受け入れている旅館を3件ヒアリングを行い、現状の食事を食べやすくする工夫などを実際提供されている料理をもとに、まとめました。

＜ヒアリングにご協力いただいた旅館＞

神奈川県長沢温泉 福松旅館様

山形県小野川温泉 登府屋旅館様

タカミヤホテルグループ様

2、WEB制作業者との協議とサイトの構築・公開

ウェブ解析士に相談をしながら、担当スタッフを中心に、WEBシステムの構築を進めていました。昨年助成いただき、好評だった家族団らんレシピの視点を生かし、介護という表現を避け、【家族の団らん】や【親孝行】をキーワードに、ヒアリングや検証結果を生かした調理の工夫やレシピの情報提供を行いました。

サイト名：食の親孝行サイト URL：<http://shoku-oyakoko.uni-sia.org/wp/>

＜主なサイトでの情報＞

1) 65歳からの食べカチェック

高齢者に起こりやすい食べるチカラの低下のチェックと対応を紹介しています。

2) 食べコツ65

身近な食事に関する困りごとの対応をご紹介します。

現在20のコツを公開中です。

3) 親孝行レシピ

食べる機能の低下や高齢者の食欲低下に対応するレシピをご紹介します。

1工程ずつの写真説明、動画による説明を加えています。

3、WEBサイトや報告会の広報

1) 在宅介護に関わる医療・介護関係機関を通じた広報

在宅介護に関わる医療・介護関係機関へのヒアリングとWEBサイトと報告会の案内を行いました。また、各団体が主催する地域住民や医療・介護関係者向けの研修会や料理教室にてWEBサイトの紹介を行いました。

2) WEBを通じた広報

レシピ検索サイトcookpad(<http://cookpad.com/>)へもレシピ投稿を行い、WEBサイトへの誘導を行いました。カテゴリー別の人気検索で1位になり、cookpadを通して情報発信ができました。

3) メディアを通じた方向

①NHK【きょうの料理】出演

WEBサイトを見て本事業に共感して下さったディレクターの方よりお声掛けいただき、当時法人代表理事の池田百合子がシニア向けレシピの達人として、2015年1月号に全8ページレシピをご紹介いただきました。テレビの放送は25分間で、再放送を含め計4回放送いただきました。

1月7日(水)午後9時～

再放送1月8(木)午前11時～

再放送1月28日(水)午後9時～

再放送1月29(木)午前11時～

②NHK山形放送局

家族みんなで食べられるレシピという視点でのテレビ番組とラジオへの出演、報告会の案内協力をいただきました。

4、「介護を抱えるご家族向け食介護」に関するパンフレットの作成

WEB サイトで公開している情報を抜粋して、介護を抱えるご家族が利用しやすいパンフレットの作成を行いました。

5、成果報告会開催

事業報告とWEB サイトの周知のため、2月に山形県と東京都にて【食の親孝行講座】と題して、報告会を開催しました。情報提供の対象としている介護者家族にサイトやパンフレットをご利用いただくために、日頃から在宅に関わっておられる医療・介護関係団体の関係者を対象として、体験や調理実習を踏まえて講座形式で実施しました。

講座名	食の親孝行講座 in やまがた
日時	平成 27 年 2 月 7 日(土) 14:00～16:30
会場	山形県介護学習センター 2 階研修室・調理室
参加者	介護中のご家族やご高齢のご家族がいる方 訪問ヘルパーなど在宅介護に関わる専門職の方など 41 名

山形県での講座は 60 名以上の方からご応募をいただきましたが、調理を伴う講座ということで、安全の観点から 45 名で打ち切りとさせていただき、WEB サイトの紹介や個別相談、パンフレットの郵送などにて対応しました。

MY タウンあさひより取材いただき、当日の様子を 2015 年 3 月号に掲載いただきました。

講座名	食の親孝行講座 in 東京
日時	平成 27 年 2 月 14 日(土) 14:00~16:00 個別相談会 16 : 00~17 : 00
会場	日本財団ビル 8 階会議室
参加者	介護中のご家族やご高齢のご家族がいる方 訪問ヘルパーなど在宅介護に関わる専門職の方など 27 名

介護・福祉でがんばっているみんなのための、応援サイト【けあサポ】より取材いただき、当日の様子を連載「ルポ・いのちの糧となる食事」のコーナーで2015年4月22(水)にて掲載頂ける予定です。<http://www.caresapo.jp/relax/syokuji>

6、郵送と電話による広報

在宅介護に関わる医療・介護関係事業所に対して、成果報告会の報告として、レポートを山形県村山地域の訪問介護事業所 84 力所、地域包括支援センター25 力所の計 109 事業所に送付し、送付後、電話にて親孝行サイトとレシピ集の周知依頼を行いました。

事業成果物:

食の親孝行サイト <http://shoku-oyakoko.uni-sia.org/wp/>
 食の親孝行講座 in やまがた 案内チラシ 1,100 部 (印刷外注 900 部 法人での印刷 200 部)
 食の親孝行講座 in 東京 案内チラシ
 食の親孝行レシピ (A5 フルカラー30P) 1,000 部
 成果報告会開催レポート 山形会場 <http://uni-sia.org/?p=10672>
 東京会場 <http://uni-sia.org/?p=10772>

収支計算書
(2014年4月1日から 2015年3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	受入済額	未調達額	備考
日本財団助成金収入	2,840,000	2,840,000	2,840,000		
自己負担	720,000	720,000	720,000		
収入合計	3,560,000	3,560,000	3,560,000		

支出の部

科目	予算額	決算額	支出済額	未払額	備考
人件費 (賃金)	2,760,000	2,379,000	2,167,800	211,200	4/15 支払
人件費 (共済費)		307,639	281,292	26,347	4 月末支払
機材・備品・消耗品費	480,000	538,309	538,309		
通信費	100,000	64,971	64,971		
印刷・複写費	100,000	84,960	84,960		
旅費・交通費	90,000	108,860	93,630	15,230	4/15 支払
会場借用費	30,000	0	0		
支出合計	3,560,000	3,483,739	3,230,962	252,777	